

実践に活かす、パーソナルリカバリーのためのフォーカシングの活用 -その人らしさを支える“まなざし”と“かかわり”のために-

「パーソナルリカバリー」という言葉をご存じですか？メンタルヘルスに困難を抱えながらも、自分なりの意味や価値を見だし、“その人らしく”生きていくためのプロセスを指します。

昨今、誰もがここらの問題に直面し、迷いながら生きているといっても過言ではありません。自分らしい道を歩むには、本人の力だけでは難しく、**伴走する支援者の存在**が欠かせません。

本ワークショップでは、**支援対象者が“生き活きと生きる”ために、専門職が現場で実践できる“まなざし”と“かかわり”のあり方**を、フォーカシングの視点を活かしながら共に考えます。

医療・福祉・教育・産業など、さまざまな現場で人を支える**専門職の方はもちろん、ご家族や地域で誰かを支えている方、日々の関わりの中で“支え手”であることを実感されている方**にも、実践につながる気づきと整理の機会となるはずです。

ご関心のある方は、ぜひご参加ください。

日時：11月23日(日)(10時～17時)・24日(月・祝)(9時30分～15時)
会場：札幌市社会福祉総合センター(4階視聴覚兼会議室)
主催：札幌フォーカシングプロジェクト

●参加費：

一日目 5,000円（日本フォーカシング協会メンバーは4,500円）
二日目 4,000円（同3,600円）
両日参加 9,000円（同8,100円）

●申込：<https://forms.gle/uyWMzLn3662odM2y9>

または右のQRコードから。締め切り：11月16日

●問い合わせ：info@sapporo-focusing.org



講師：越川陽介さん

関西医科大学医学部研究員、医学博士、臨床心理士、公認心理師、TIFI認定フォーカシングトレーナー、日本フォーカシング協会事務局次長、日本未病学会メンタルヘルス部会代表、日本人間性心理学会機関誌編集委員、日本うつ病学会うつ病ガイドライン維持期班

